

起業支援ファンド
「New Commerce Explosion 投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：豊永厚志 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、New Commerce Ventures 有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として5億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

『New Commerce Explosion 投資事業有限責任組合』は、人口減少や過疎化、環境問題をはじめ、様々な環境変化により生じている小売・流通の課題を解決するスタートアップを支援し、スタートアップと事業会社を繋ぐオープンイノベーション支援を通じて、小売・流通業界の発展に貢献することを目的としたファンドです。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

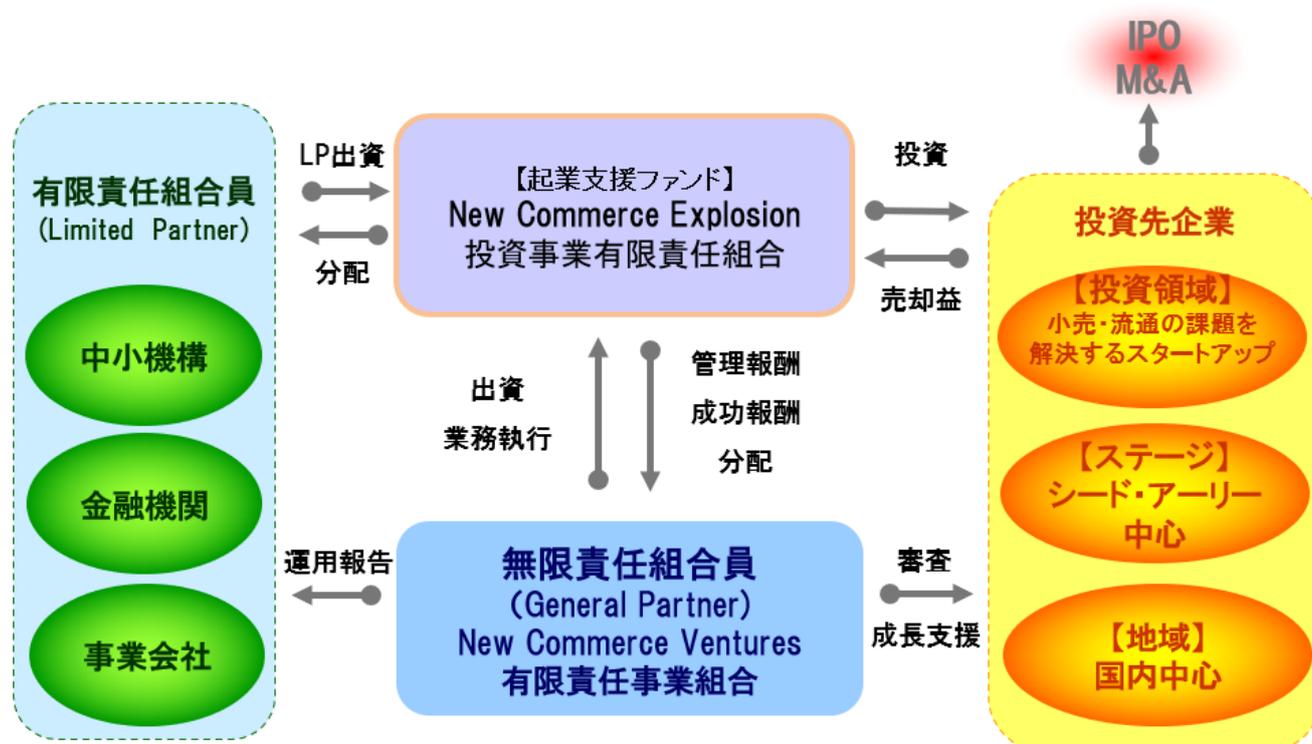
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：松野、林）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「New Commerce Explosion 投資事業有限責任組合」の概要

- 「New Commerce Explosion 投資事業有限責任組合」は、New Commerce Ventures 有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 運営事業体である New Commerce Venture 有限責任事業組合は、パートナーである、松山 馨太 氏及び大久保 洸平 氏を中心に構成され、小売・流通領域のスタートアップと事業会社を繋ぐ独自コミュニティを構築し、コミュニティ内でスタートアップ同士、またはスタートアップと大手事業会社を繋ぐことにより、販売・協業・EXIT 候補先の探索をサポートし、投資先の事業成長を支援しています。また、独自のアクセラプログラムの運営を通じて、創業希望者に対する伴走支援も行っています。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supporttter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supporttter_fund_investment_04.pdf